

福島県環境創造センターにおける 環境教育について

福島県環境創造センター
総務企画部企画課 西原聖礼菜



令和4年12月21日
第2回 環境省グッドプラクティス塾



福島県環境創造センターにおける 環境教育について

- はじめに
- 福島県環境創造センター交流棟
コミュニティ福島について
- せせらぎスクールについて



■ 整備趣旨、現在までの経過

整備趣旨

原子力災害からの環境の回復・創造に取り組むための総合的な拠点施設として、国の支援を受けて福島県が設置

現在までの経過

- 平成23年 3月 東日本大震災発生
- 平成27年 2月 環境創造センター中長期取組方針策定
- 平成27年 4月 日本原子力研究開発機構 (JAEA) 及び国立環境研究所 (NIES) との連携協力に関する基本協定締結
- 平成27年10月 福島県業務開始
- 平成28年 4月 JAEA、NIES業務開始
- 平成28年 7月 交流棟「**コ**ミュタ**ン**福**島**」開館によりグランドオープン
- 平成29年12月 福島県とIAEAとの間の協力プロジェクトの5年間延長に合意
- 平成31年 2月 環境創造センター中長期取組方針改定

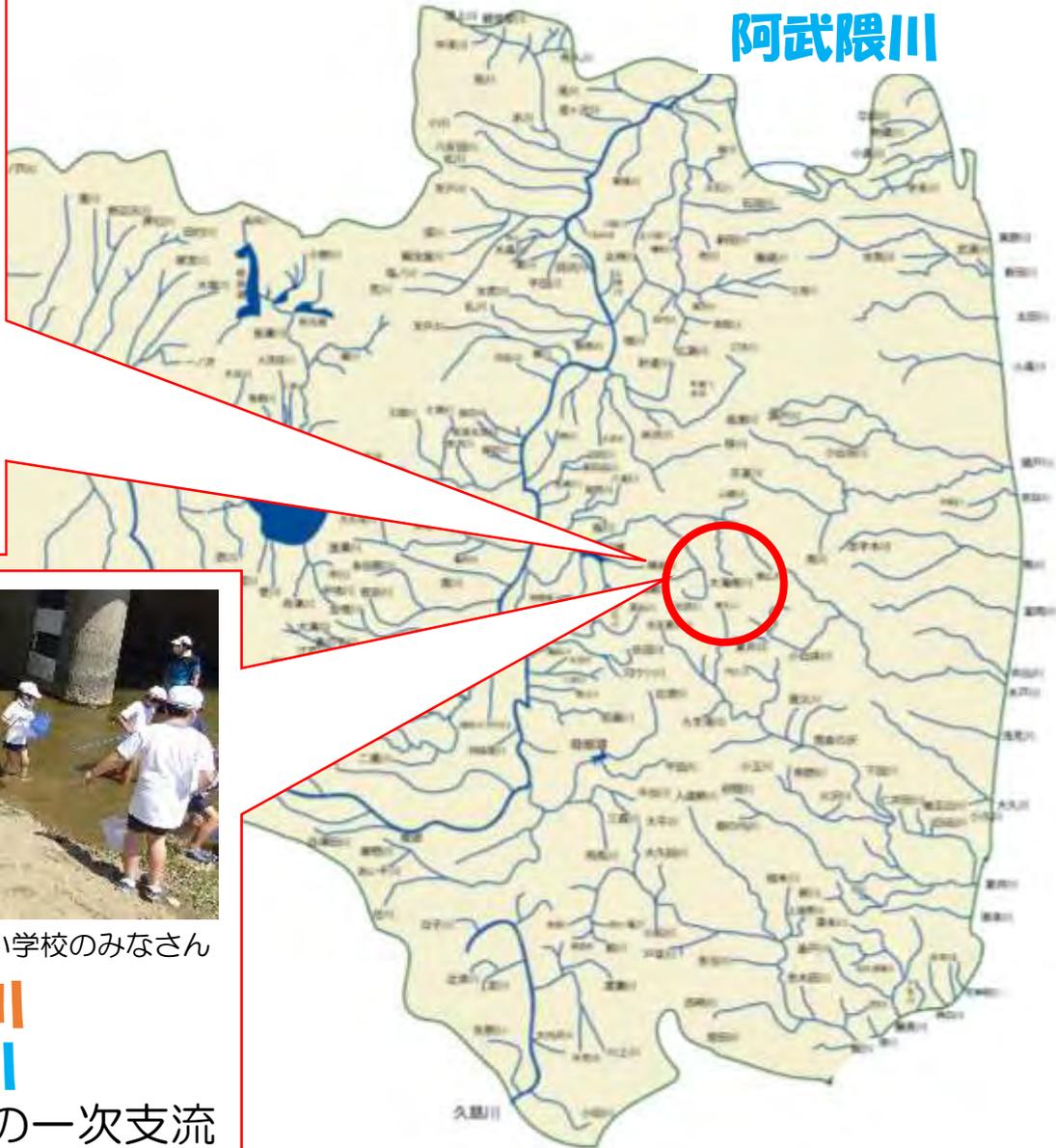


はじめに



三春滝桜

樹齡推定 **1000年以上**
日本三大桜



阿武隈川



田村市立船引小学校のみなさん

大滝根川 一級河川

一級水系阿武隈川の一次支流



福島県環境創造センターにおける 環境教育について

- はじめに
- 福島県環境創造センター交流棟
コミュニティ福島について
- せせらぎスクールについて



福島県環境創造センター交流棟 コミュニティ福島について



環境創造ラボ

RENEWAL OPEN
2023年3月中旬



コミュニティ福島の展示室を
令和5年3月中旬リニューアルオープンします。

福島の実環境の未来像を
全球型映像で体感し、
来館者が共有するシアター。

環境創造シアター



ふくしまの環境のいま

放射線ラボ





福島県環境創造センター交流棟 コミュニティ福島について

6



コミュニティ せせらぎスクール 2022 大滝根川中流・上流の水質調査

※今年度は中止
写真はR3のもの



水生生物調査を実施する親子
(大滝根川上流)



ゴミ拾いをする親子
(大滝根川中流)



福島県環境創造センターにおける 環境教育について

- はじめに
- 福島県環境創造センター交流棟
コミュニティ福島について
- せせらぎスクールについて

せせらぎスクールについて



■ 背景

- ・ S59～：環境省と国土交通省による「全国水生生物調査」開始
- ・ H9～22：延べ参加人数は **14年間連続全国1位**
(ピーク時は9,084名[H13])



■ 目的

身近な河川等での水生生物による水質調査を通じて、**県民の水質保全に対する意識の高揚**を図る

■ 対象

小・中学校、高等学校、市民団体  小学校が大半

■ 財源 環境保全基金（環境省）

■ 内容

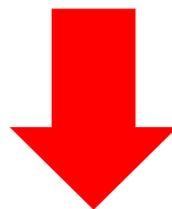
- ①水生生物調査を実施する学校や団体等に対し必要な資材を提供
- ②「せせらぎスクール指導者養成講座」を開講し、水生生物調査の指導者を育成





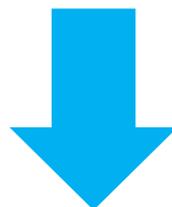
■ 現状

平成23年 3月11日…東北地方太平洋沖地震
福島第一原子力発電所事故



屋外活動の制限、川辺の活動への不安
参加団体が大きく減少

現在は…



参加者数は2,000名超え

※R4速報値





■ せせらぎスクール調査実施状況

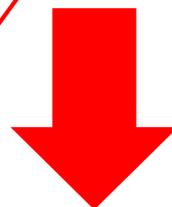


※平成25年度は参加募集を休止していましたが、自主的に水生生物調査をした団体で全国水生生物調査への参加を希望する団体（8団体398名）の調査結果を環境省に報告。



■ 課題

震災による空白期間



- ① ノウハウ継承の断絶
→ 資材提供・ガイドブック等の作成
- ② 指導者の不足
→ 指導者の養成・専門家の派遣



せせらぎスクールについて



■ 資料提供

① 資材提供の申込



③ 調査結果の報告

カワゲラ類→



←ヒラタドROMシ類

水生生物
調査団体

環境創造
センター



② 資材の提供



須賀川市立阿武隈小学校のみなさん



■ “せせらぎスクール”参加者の感想



川の水をよごさないために、ゴミを見つけたら拾って自分でできることをしていきたいなと思いました！

いわき市立泉小学校の生徒



せせらぎスクールの調査で「ヘビトンボ」を見つけました。「ヘビトンボ」はとてもきれいな川にいるので、滝谷川がきれいな川と分かって良かったです。もう一度せせらぎスクールに参加してみたいです！

柳津町立西山小学校の児童



せせらぎスクールについて

■ せせらぎスクール指導者養成講座



【初級編】

初心者向けに、水生生物調査を実施するにあたって指導者が知っておくべきことについて学習。



【中級編】

初級編の内容に加えて、顕微鏡による水生生物の観察と同定実習。



【実践編】

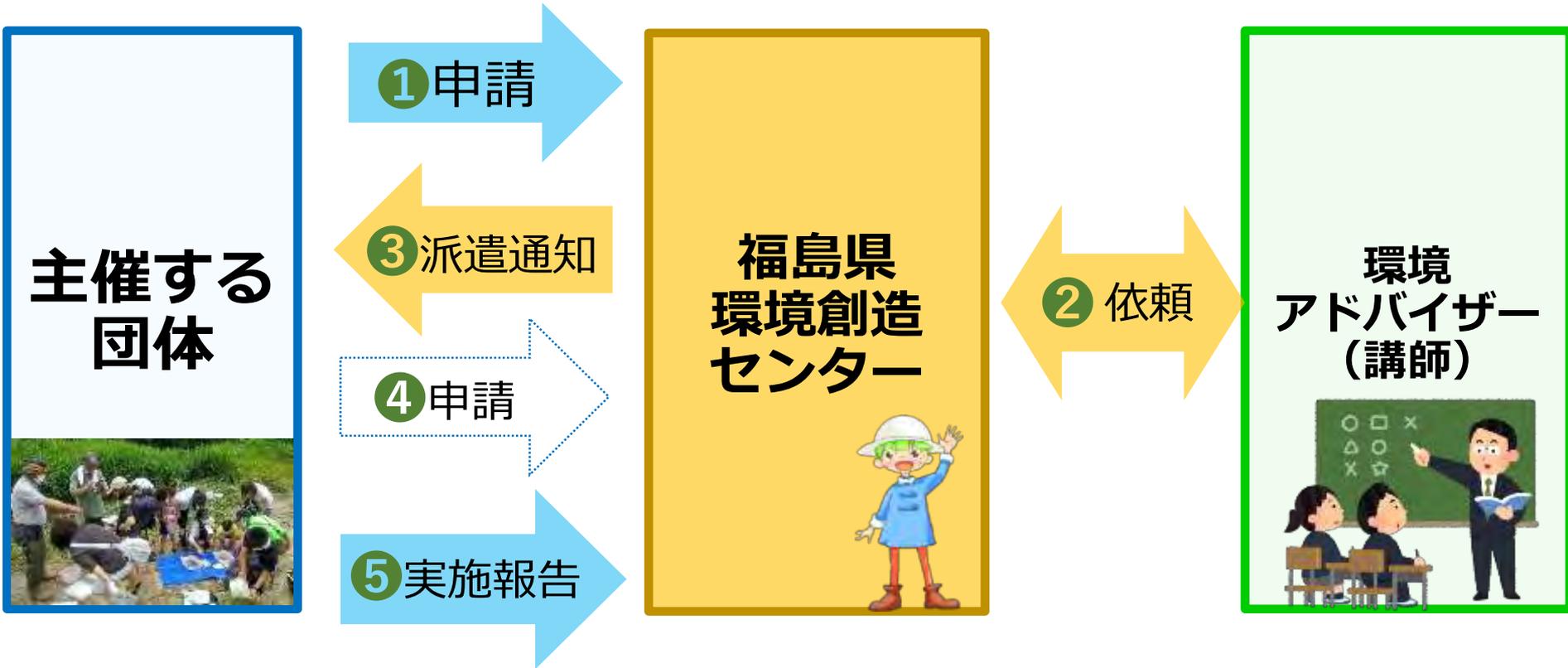
水生生物調査の実施方法等について、一般の親子を対象に実践的な指導を実施。

水生生物調査の指導に必要なスキルを体系的に習得！





■ 官学の連携事例①：講師派遣の支援



★ 謝金・旅費についてはセンター負担！

➡ 主催団体は費用負担なし！



その他（環境アドバイザー）



■ 環境アドバイザー名簿（水環境関係抜粋）

中村 玄正	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議理事長 ●日本大学名誉教授 	環境工学、衛生工学
橋本 孝一	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO法人いわき環境研究室顧問 ●福島工業高等専門学校名誉教授 	衛生工学
塘 忠顕	<ul style="list-style-type: none"> ●福島大学共生システム理工学類教授 	昆虫学
藤田 豊	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議理事 	環境水理学
平川 英人	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO法人いわき環境研究室理事 ●いわき地域環境科学会副会長 	自然環境・水環境（特に、河川・海域等の魚類の生態）、生態系（外来種による生態系への影響について）
佐々木 清	<ul style="list-style-type: none"> ●株式会社ペスコ・福島県環境創造センター交流棟（コミュニティ福島）教育アドバイザー ●福島大学共生システム理工学類客員研究員 ●NPO法人放射線教育フォーラム会員 ●NACS-J自然観察指導員 	水環境（特に河川底生水生生物による水質調査） 環境教育・放射線教育



■ 官学の連携事例②：せせらぎスクール指導者養成講座

[講師] 塘 忠顕 (つつみ ただあき) 氏
(福島大学理工学群 共生システム理工学類 教授)



- ・筑波大学大学院生物科学研究科生物学専攻を修了
 - ・博士（理学）
 - ・専門：昆虫の比較発生学
 - ・河川及びその周辺の自然環境のあり方を考えるための基礎資料蓄積のため、河川に生息する底生動物の調査を福島県内各地で実施。
 - ・地域などでの水環境保全活動の支援も実施。
- ※環境アドバイザー登録有



せせらぎスクールについて

せせらぎスクールマップ・事業報告書



※写真を提供していただいたせせらぎスクール参加団体の写真を掲載しております。

令和3年度 せせらぎスクール推進事業報告書



※写真は白河町立石川中学校的みなさん

福島県環境創造センター

せせらぎスクール活動の様子！

※せせらぎスクール活動の写真を提供いただいた団体（※）の調査地点を矢印で示しています。
※紙面の関係で、提供いただいた団体の写真のうち一部を掲載しております。

準備するもの

☐川原は、日差しが直接当たりません。

☐帽子を忘れず！
☐ゴム手袋があると冷たい水の中でも平気♪

☐フィールドノート（観察手帳）と筆記用具（鉛筆や油性のもの）

☐虫刺され用薬、切り傷用ばんそうこうなど

☐足を切ったり、すべったりしないよう、水に入る時は長くつか運動ぐつをはいてね。

☐ルーペ（10倍～20倍くらいで充分）

☐そのほか、双眼鏡やピンセット、シャーシ、あみ、下敷き、せせらぎスクール調査結果集計用紙、プラスチックバットなど必要なものを準備しよう！

（装備はできるだけ少なく、必要なものだけにしたいよ。）
※せせらぎスクール申込み用紙を提出した団体に提供しています。

マップの見方

▶調査した地点の結果を凡例として示しています。

- ・水質階級Ⅰ ●（きれいな水）
- ・水質階級Ⅱ ●（ややきれいな水）
- ・水質階級Ⅲ ●（きたない水）
- ・水質階級Ⅳ ●（とてもきたない水）
- ・生物未発見 ●

▶●の中の数字は（例：①）調査地点番号です。各河川の上流から番号をつけています。

須賀川市立白方小学校



福島市吉井田学習センター



相馬市立山上小学校



浅見川ゆめ会議



広野町立広野小学校



夏井川流域の会



いわき市立三和小学校



西郷村立川谷中学校



郡山市立多田野小学校堀口分校



石川町立石川小学校



いわき市立泉小学校



令和3年度

せせらぎスクール
〜うつくしま川の体験マップ〜



せせらぎスクールについて

■ せせらぎスクールとSDGs

① 「せせらぎスクール」への参加 ➤ ゴール15



② 「せせらぎスクール」参加後の水環境保全の取組

➤ SDGsのゴール6・14



③ 水環境保全活動の伝播 ➤ SDGsのゴール17



★ 「コミュタン福島」のYouTubeチャンネルに、
せせらぎスクールに関するSDGs学習
動画を公開しました！





おわりに

21



せせらぎスクールの楽しさや水環境を守る活動を地域に広げるために

目標 1

楽しい！また参加したい！と思える活動とする！

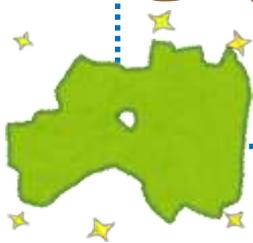
目標 2

地域の水環境を守るために自分たちに何ができるか？を
考えるきっかけを与える！

目標 3

身近にいる人を巻き込んだ取組(水生生物調査や
水環境を守る実践)につなげる！

より多くの人と一緒に活動することにより、
この美しい福島の水環境を後世に残していく
ことにつなげる！



ご清聴ありがとうございました！



 **福島県
環境創造センター**

総務企画部 企画課交流担当
技師

西原 聖礼菜 NISHIHARA Serena

〒963-7700 福島県田村郡三春町深作10番2号
Phone: 0247-61-6129 Fax: 0247-61-6119
E-mail: nishihara_serena_01@pref.fukushima.lg.jp
URL: <https://www.fukushima-kankyosozo.jp/>
コミュタン福島 HP: <https://www.com-fukushima.jp/>



**せせらぎスクールに
ついてはこちら！**

©ふくしまチャレンジナビ 「コミュタン SDGsアカデミア」の様子はこちら

